

国際ロータリー第2660地区

吹田西ロータリークラブ

ウィークリー
2016-2017

Rotary



人類に奉仕するロータリー

■創立 1980.6.12

事務所 ☎564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階
☎(06) 6338-0832 FAX (06) 6338-0020
URL <http://www.suita-west-rc.org>

例会場 新大阪江坂東急REIホテル
☎564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06) 6338-0109

例会日 毎月曜日 18:00~19:00

役員 会長：井伊 圭一郎 幹事：長屋 興 会報委員長：木田 昌宏

4つのテスト ●真実かどうか ●みんなに公平か ●好意と友情を深めるか ●みんなのためになるかどうか

1648回 例会 平成29年3月6日
卓話 日本昔噺 第10話
「紀元郎と皇紀」
鈴木パスト会長

今週の歌

君が代
奉仕の理想

先週内容

会長挨拶 井伊会長



皆様今晚は、2月は去ると良く申しますが明日で2月も終わります。厳しかった寒さが落ち着きを見せてきたように感じますが皆様お仕事に頑張っておられる事と思います。
本日のお客様は本田会員ゲストの公益社の宇屋貴様、榎並清様。後ほど卓話よろしくお願ひいたします。メーキャップとして大阪東RCの池内義彦様、大阪北梅田RCの寺岡龍彦様がお見えになっています。最後まで例会をお楽しみ下さい。

2月25日(土) 高槻西RCをホストとして第2組のIMが関西大学高槻ミューズキャンパス4階のミューズホールで開催されました。
IMはガバナー主催の会合ですので、輪番制で回ってくるホストクラブ主催の会合ではありません。誤解の無いように。

世界ローターアクトの日

次週 第1649回 例会予告 平成29年3月13日

卓話 吹田RACの活動報告

吹田ローターアクトクラブ

井川亜里沙 様・大枝 拓人 様

枚本会員 ゲスト

2月26日(日)には第2回北区献血に参加致しました。

本日は「世界理解と平和週間(2月23日~3月1日)(Would Understanding and Peace Week)についてお話し致します。

1905年2月23日はロータリーの創始者・ポール・ハリスが友人3人と最初に会合をもった日です。この2月23日を祝う創立記念日は「世界理解と平和の日」(Would Understanding and Peace Day)として遵守されますこの日、各クラブは、国際理解、友情、平和、のロータリーの献身を特に認め、強調しなければなりません。理事会はこの2月23日に始まる1週間を「世界理解と平和週間」と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調することを決議しています。

2015年度は2月は「世界理解月間」でした。2016年から「平和と紛争予防/紛争解決月間」になりました。これは2014年10月に催されたRI理事会で変更されました。これまでもRI理事会の決定によって、特別毛月間が変更されたり追加されたりしたことは何度かありますがこの理事会では前例がないくらい変更されました。この時に「雑誌月間」「ロータリー理解推進月間」が無くなっています。

新しい月間を見ると毎月これらについて考えれば十分にロータリーの情報を知ることができます。

これまで行ってきたことを少し視点を変えてみようという事かもしれません。ロータリアンが知ることが難しい様々な問題にスポットライトを当てることで、世界や地域のニーズを知りニーズに合った奉仕活動計画を実施することができるようになるからです。ロータリーはどんどん変化し続けていますが、その本質は変わらないと思います。

時代に合わせて方法が少しずつ変わっているのだと思います。その一つが今月の特別月間の変更と考えます。なお特別週間についてはRI理事会で変更の決定はなされていないので継続されています。これで会長挨拶と致します。

ゲスト紹介 親睦活動委員 清水会員

- (株)公益社 東京本社兼大阪本社
エンバーミングセンター長 宇屋 貴 様
- (株)公益社 セレモニーサービス
本部吹田エリアマネージャー 榎並 清 様
- 大阪東 RC 池内義彦 様
- 大阪北梅田 RC 寺岡龍彦 様

幹事報告 長屋幹事

1. 本日、例会終了後理事会を開催致します。理事の方はご参集くださいますようお願いいたします。
2. 米山記念奨学会より当クラブ米山記念奨学委員長の西村さんに感謝状が届いております。



出席報告 出席委員会 佐藤委員長

- 会 員 数 49名 ●来 客 4名
- 出席会員数 40名 ●本日の出席率90.91%
- 1月30日の出席率(メーキャップ含む) 100%



お誕生日の御祝 3月

会員
 昭和 41年 3月 5日 橋本(芳) 会員
 昭和 22年 3月 9日 井伊 会員
 昭和 35年 3月 22日 矢倉 会員
 昭和 28年 3月 27日 青木(建) 会員
 以上 4名

会員夫人・夫
 3月 15日 阪本会員夫人
 3月 24日 矢倉会員夫君
 3月 31日 瀬川会員夫人
 以上 3名

ロータリー財団委員会 堀委員長

3月度のロータリー財団のレートは2月と同じ1ドル 116円となっております。

160ドルで18,560円となります。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

社会奉仕委員会 清水理事

クリーンデーのご案内
 今週3月1日は江坂企業協議会主催のクリーンデーです。7時30分に大同生命ビル横の江坂公園前に集合ください。多くのご参加をお待ちしております。

社会奉仕委員会 震災担当 家村委員



熊本震災の見学訪問
 場所 熊本県益城市
 日時 平成 29年 4月 26日(水)～28日(金)
 熊本の震災は28年4月14日に最大震度7と16日には震度6強の大震災が続けて起こり、一度に大きな被害が起りました。我々は東北大震災の後も度々地元の盛岡西RCの協力を得て震災プロジェクトを重ねて参りました。このプロジェクトも一段落し、ホッとした時に熊本震災が起きました。出来るだけ地元のRCにアポイントを取っ実情を聞いてみようと考えやっ熊本中央RCの渡辺様にア

ポイントが取れました。我々 RC も熊本の震災にどれだけの事ができるかわかりませんが、とにかく現地に行って現場を見てみようと思い、この見学会を企画しました。

米山記念奨学会

西村委員長



2月25日に千里阪急ホテルで今年度米山奨学生の終了式・歓送会が行われ、鄭海蘭さんと出席しました。第2660地区の今年度奨学生終了者は14か国29名の皆さんで今後は国内外で活躍されることとなります。これからはOB組織である米山学友会に加盟されロータリアンとの絆をしっかりと持つていくことを誓われました。鄭さんもいつもながら素晴らしい日本語での挨拶をされました。彼女も3月6日の例会を最後に4月より日立製作所に勤務されます。(おそらく東京勤務)この一年間の皆様のご支援ご協力に感謝申し上げます。

鄭海蘭さんの米山奨学生レポート

テーマ:これまでの奨学生の生活で得たものや、日本留学の成果などについて

私がロータリー米山記念奨学会の奨学生に採用されてから、そろそろ一年になります。この一年間は、毎月の世話クラブの例会のみならず、学友会の活動にも数多く参加させていただき、自分の世界を広げる大事な一年となりました。さらに、ロータリーの奉仕の精神に溢れている人々との出会いは自分の価値観をも大いに変化させてくれました。

私は独り子で、すごく自己中心的な人でした。自分さえやるべきことをうまくやり、他人に迷惑をかけなければ、この社会に「貢献」のある人だと思っていました。しかし、国籍年齢性別宗教を問わず、異文化交流や世界平和のために力を入れている方々に出会って以来、以前の自分という存在は情けなくてたまりませんでした。社会は個々人の集まりであり、自分はこの集まりの極小さな存在として、横とつながり及び助け合いがあるからこそ、前に進んで行けることに痛感しました。

ロータリーの奉仕の精神を身近に感じて以来、より一層外国人留学生としての自覚を持ち、勉学に励んでおり、社会への責任感や使命感をより強く感じるようになりました。自分の日本留学が決して一枚の「卒業証明書」で終了するのではなく、この経験を通じて自分が成長し、将来、日本と母国、ひいては世界の架け橋として、更なる人々を支援していくようになりたいと思っています。いつまでも感謝の気持ちを忘れずに、現在ご支援いただいた分を社会に還元していきながら、ご恩返しをしていきたいという決意に日々溢れています。

日本留学の道を選んだ自分の決意が間違っていないことを改めて確信でき、これから社会人として歩むべき道を確信できる実りある一年でした。

(29/2/25 千里阪急ホテル)

青少年奉仕委員会

杵本理事

吹田南小学校 大相撲吹田南場所

3月2日(木) 10:00 集合願います。

学校には駐車場がございませんので近隣の駐車場をご利用下さい。

本日の例会で参加者のメ切をさせていただきます。皆様奮ってご参加ください。

ニコニコ箱

瀬川副 S A A

- 坂本会員：先日のIM遅参しまして申し訳ありませんでした。色即是空 空即是色で努力します。
- 木下会員：先週の例会を欠席して家族でディズニーランドに行きました。お土産は有りませんのでニコニコします。
- 堀 会員：橋本幸治さん復帰おめでとうございます。
- 青木会員：坂口先生うちのスタッフが大変お世話になりました。
- 瀧川会員：誕生日祝ありがとうございました。
- 本田会員：公益社の皆様、卓話よろしくお願ひします。
- 榎原会員：公益社宇屋貴様、本日卓話よろしくお願ひします。

本日のニコニコ箱	21,000 円
累計のニコニコ箱	840,000 円





卓話

エンバーミング

(株)公益社 東京本社兼大阪本社
エンバーミングセンター長 宇屋 貴 様

(株)公益社 セレモニーサービス
本部吹田エリアマネージャー 榎並 清 様

プロフィール 宇屋 貴 (うや たかし)
株式会社公益社エンバーミングセンターセンター長
2001年大阪大学人間科学部卒業後 (株)公益社入社
(葬祭ディレクター)
2002年(株)公益社エンバーミングセンターに配属。
2003年公益社フューネラルサイエンスカレッジに
入学。
2005年1級葬祭ディレクター資格・エンバーマー
資格を取得。
2011年IFSA認定スーパーバイザー資格取得。
エンバーミング処置件数は1600を超える。
また葬祭研究所に於いて論文、執筆活動も行う。医
療従事者向けセミナー・講演を150回以上行う。

プログラム

◎私がエンバーマーになった本当の理由

◎今、なぜ日本でエンバーミングが求められている
のか

◎エンバーミングが遺体を衛生的に保全するための
ベストな処置だと言われる本当の理由

◎亡くなり方でご遺体の状態は変わるのか？

◎エンバーミングをすると、なぜご遺族は満足され
るのか？

◎「グリーンケアとしてのエンバーミング」その本
当の意味とは？



宇屋 貴 様



榎並 清 様

エンバーミングとは

◎エンバーミングとは、故人とのよりよいお別れの
ために、ご遺体に防腐・殺菌処置を施し、生前の姿
に近づける科学的技術です。

◎誰でもがエンバーミングを施してもよいというも
のではありません

◎病理学・解剖学等の医学的知識や、葬儀・遺体衛
生保全に関する専門知識を修了した者しかエンバー
ミングができません。

◎エンバーミングは欧米では当たり前の処置です
が、日本全国で稼働しているエンバーマーは約130
名しかいません。

◎全国でも公益社でも、エンバーミングをご希望さ
れるご遺族が培え続けています。

◎エンバーミングをすることで、故人の尊厳を大切
に守り、ご遺族の人生のマイナスからプラスへのス
テップを支える最良のパートナーでありたいと公益
社のエンバーマーは本気で取り組んでいます。